

組織名	新宿農地管理組合					
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
[農地維持] 21.25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] 21.25 ha	3.3 km	1.9 km	3.1 km	1 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	39 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	5 年目	
農業者以外の 構成団体	住吉新宿区 住吉新宿子ども会 笠間市消防団 第33分団					
地域の概略	住吉地区は笠間市の南東、一級河川涸沼川の左岸に位置し、県単ほ場整備事業によって整備された水田地帯です。現在、地元改良区にて農業用施設の維持管理をしています。					

◆上半期の活動報告◆

新宿農地管理組合総会



いつ:平成30年5月20日

5年目となる本年度は、総会において組合の目的を再度説明し、地域資源及び農村環境の保全に努める確認をした。

総会にて協議 28名参加。

いつ:平成30年4月1日

役員全員での農用地・農道・水路・ため池・遊休農地の点検及び施設管理。



機能診断



いつ:平成30年4月14日

平成30年度 役員会
役員・担い手 9名参加。

年度活動計画の策定

いつ:平成30年6月10日

新宿農地管理組合と住吉新宿子ども会での合同のゴミ拾い及び除草作業。参加大人34名・小人12名。



地域資源の質的向上を図る共同活動

◆地域の方々との交流会◆

地域住民との交流活動(バーベキュー) 平成30年8月18日



子供達からの招待を受け、楽しく地域交流会を開催する事が出来ました。農業者11名。子ども会21名。

◆今後の展望◆

新宿農地管理組合は、農業の多面的機能の維持・発揮のために住吉地区の農地管理を通じ、地域資源を守るとともに子ども会と連携を取り、地域資源の大切さや地域交流の大切さを地域で学べる組織にしたい。また、地域における耕作放棄地の解消にも取り組んでいきたい。

◆平成29年度下半期のスケジュール◆

10月7日	涸沼川堤体への菜の花の栽植
11月18日	役員会
12月13日	市役所へ報告会
12月中旬	水路の修繕作業
1月	貯水池草刈り・ゴミ拾い
2月	ゴミ拾い(子ども会)
3月	排水路の泥上げ・補修
3月	全施設点検及び機能診断